

平成 28 年 12 月 2 日
国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構
敦賀事業本部

放出管理用計測器の点検記録の管理上の不備について

廃止措置中の原子炉廃止措置研究開発センター「ふげん」において、保安検査官に提出した放出管理用計測器の点検記録について、自ら定めた記録の品質管理要領に従った手続きを行わずに記録の変更を行っていたことが判明しました。

原子力機構としては、この点検記録管理上の不備を品質保証上重要な問題であると認識しています。

このため、「ふげん」においては、原因究明及び再発防止のために品質保証上必要な対応を行うとともに、当該記録以外にも今回と同様な不備が無いか徹底的に確認します。

さらに、理事長の指示に基づき、原子力機構本部の監査部門による、特別監査を行うこととしてまいります。

以上